

より快適なオフィス環境をご提案！ 省スペースのスマートな 空間分煙で受動喫煙防止

東京商事

東京商事(千代田区大手町、植原
隆社長、03・3215・2631、
<http://tokyo-corporation.co.jp/>)
は、昭和35年にオフィスレイアウト
変更・オフィス移転・オフィス
什器の販売・内装仕上工事の会社
として設立。以来、丸の内や大手町
を営業拠点の中心に置き、大手企
業各社に「オフィス環境創造の提
案策定、オフィス環境構築の実務」
に取り組んできた。

同社は、労働安全衛生法の改正
により今年6月から事業者の努力
義務となる受動喫煙防止対策に対
し、オフィス内に簡単に設置でき
るデンマーク生まれの「省スペー
ス喫煙ブース」の販売に着手した。
減少傾向にあるとはいえ、平成
26年度の喫煙率調査では、男性の
30.3% 女性でも9.8%の方が
喫煙者という。受動喫煙防止対策
に必要な措置は「全面禁煙」「空間
分煙」の2つ。従業員だけで
はなく来店客も多いオフィ
スでは、全面禁煙で喫煙者
を締め出すのではなく、空
間分煙で共存できる環境づ
くりが求められている。

国内の分煙機器はテー
ブル型が主流であるが、高
い費用をかけて喫煙室を
設けテーブル型の分煙機
を置いても、排気やメンテ
ナンスの問題で内部の環境
は劣悪という事例が少なく
ない。同社が販売するこの
喫煙ブースは、組立式の省
スペース設計で事務室内に
設置しても煙や臭いが漏れ
ず、また、吸殻の処理を含
めた定期的なメンテナンス
も行う。導入事例としては、



「省スペース喫煙ブース」で、オフィス内でも場所を取らずに空間分煙が可能

ビー・展示場・自動車デ
ラーなど人の集まる場所へ
の設置が多くなっている。
空間分煙をご検討の企業
は、ぜひお気軽にご相談
ください。